

数字で見る大阪経済のツボ

大阪シティ総合研究所の専属スタッフが さまざまな経済指標にスポットをあて、 大阪経済の現状を分かりやすく解説します。

2024年5月

大阪府の企業倒産件数について

2023年における全国の負債額1千万円以上の企業倒産件数は8,690件で、前年比35.2%増加しました。倒産件数の増加は2年連続で、増加率35.2%は1992年以来、31年ぶりの高水準となります。物価高や人件費負担の増加で資金繰りが悪化するなか、ゼロゼロ融資の返済が重なり、経営が維持できなくなる企業が目立つとしています。

一方、近畿の企業倒産件数は2,206件(前年比35.3%増)で2年連続の増加、大阪府は1,080件(同27.8%増)で、4年ぶりの増加となりました。

また、大阪府の企業倒産の年間負債総額は、1,047億99百万円で前年に比べ12.0%増加し、3年ぶりに1000億円を上回りました。

今後、ゼロゼロ融資の民間返済がピークを迎えますと、資金繰りが厳しくなる企業がさら に増加すると予想されます。

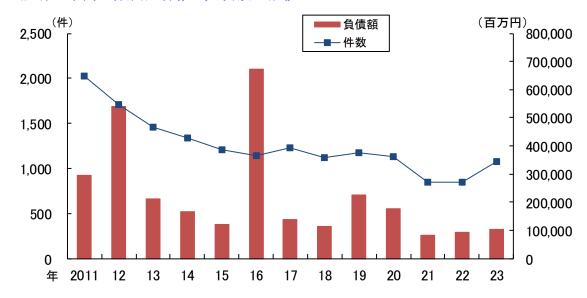
企業倒産件数の推移

(単位:件、%)

項目	件数			前年比		
	全 国	近畿		全国	近畿	
年		21 蔵	大阪府			大阪府
2011	12,734	3,456	2,029	▲ 4.4	▲ 6.7	▲ 2.1
2012	12,124	3,075	1,711	▲ 4.8	▲ 11.0	▲ 15.7
2013	10,855	2,694	1,461	▲ 10.5	▲ 12.4	▲ 14.6
2014	9,731	2,490	1,342	▲ 10.4	▲ 7.6	▲ 8.1
2015	8,812	2,221	1,205	▲ 9.4	▲ 10.8	▲ 10.2
2016	8,446	2,078	1,146	▲ 4.2	▲ 6.4	4 .9
2017	8,405	2,171	1,229	▲ 0.5	4.5	7.2
2018	8,235	2,097	1,118	▲ 2.0	▲ 3.4	▲ 9.0
2019	8,383	2,171	1,177	1.8	3.5	5.3
2020	7,773	2,063	1,132	▲ 7.3	▲ 5.0	▲ 3.8
2021	6,030	1,575	847	▲ 22.4	▲ 23.7	▲ 25.2
2022	6,428	1,630	845	6.6	3.5	▲ 0.2
2023	8,690	2,206	1,080	35.2	35.3	27.8

【資料】東京商工リサーチ

大阪府の年間企業倒産件数と負債額の推移



【資料】東京商エリサーチ